



あわし 2



蛇供養で五穀豊穡、無病息災

倭文安住寺地区で約500年続く伝統行事「蛇供養^{じやくうよう}」。その昔、地元の領主が田んぼを荒らす大蛇を退治したところ、不作が続き、疫病が流行したことから、たたりを鎮める供養として始まったとされています。この日は地元住民に混ざって倭文小学校の2年生13人が参加。稲わらで編まれた大蛇に巻きつかれると幸福になるとのことから子どもたちもとぐろの中に。その後、参加者全員で大蛇を担いで地区を練り歩き、1年の無事を願いました。(1月11日撮影)

市政ひろば	2~5
特集「きれいな水で明るい未来」	6~7
お知らせ	8~13
情報瓦ばん	14~15
まなびの扉	16~17
いきいき健康生活	18~19
心のかけはし	20~21
まちかどトピックス	22~23
イベント情報	24